

学校体育館への空調設備整備の取組みについて

(付議の要旨) 体育館への空調設備整備について、今後のスケジュール等について報告する。

1 主旨

区では、小中学校体育館における授業や行事に大きな影響を与えた昨夏の猛暑など、昨今の気象状況の変化を踏まえ、主に児童生徒の健康を守る観点から区内の全小中学校 90 校の体育館に空調設備を計画的に設置していくこととしている。この方針に基づき、可能な限り早期の完了を目指し、平成 31 年第一回定例会にて、平成 30 年度補正予算として整備経費を計上し準備を進める。この概要について報告する。

2 対応方針（整備スケジュール）

平成 30 年度（2018 年度）より空調設備の設置に向けた事前調査等を順次進めている。今後、現在進めている学校の耐震診断再調査後に行われる耐震補強工事や、校舎の増改築との兼ね合いなどを考慮しつつ、以下の対応方針を基本とする。

(1) 平成 31 年度（2019 年度）の取組み

平成 31 年度（2019 年度）は下記①、②の約 50 校を想定し空調を整備する方針で準備を進めていく。

①大規模な電源改修を要しない学校（36 校を想定）

必要に応じてブレーカー改修等を行い、一部の学校（16 校を想定）には平成 31 年（2019 年）の夏までに空調設備を整備した上で、順次、平成 31 年度（2019 年度）末までに整備する。

②体育館の耐震補強工事と合わせて整備を行う学校（14 校を想定）

大規模な電源改修を要する学校も含め、電源改修設計及び改修工事を行った上で、耐震補強工事の状況に合わせ、平成 31 年度（2019 年度）末までに空調設備を整備する。

(2) 平成 32 年度（2020 年度）以降の取組み

①大規模な電源改修を要する学校

必要に応じて電源改修設計及び工事を行った上で、発注方法や整備手法等を工夫することにより、可能な限り前倒しするよう努め、年度中に整備が完了するよう進めていく。

②その他（増改築校 6 校）

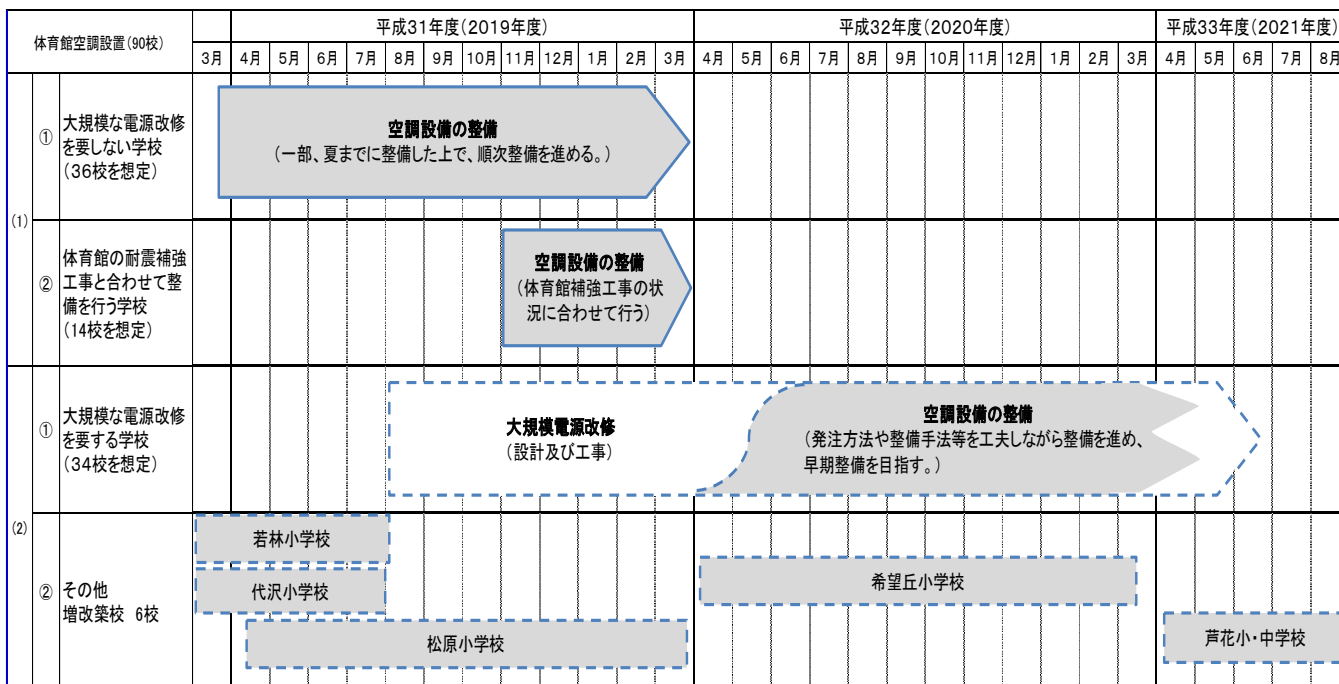
以下の 6 校については、校舎の増改築を予定しており、その時期に合わせ空調設備を整備する予定である。

若林小学校・代沢小学校・松原小学校：平成 31 年度（2019 年度）

希望丘小学校：平成 32 年度（2020 年度）

芦花小・中学校：平成 33 年度（2021 年度）

○整備スケジュール（想定）



3 予算

総額約 30 億 9 千万円を想定しており、第 1 回定例会に補正予算額として、15 億 9 千 8 百万円を計上している。内訳は以下の通り。

	対象校	第1回定例会補正予算計上額
(1) ①	大規模な電源改修を要しない学校 (36校を想定)	空調設備整備: 1,121,595千円 (工事: 1,091,595千円(ブレーカー改修含む))(設計: 30,000千円)
(1) ②	体育館の耐震補強工事と合わせて整備を行う学校 (14校を想定)	電源改修作業(内9校): 103,462千円 (設計: 4,853千円)(工事: 98,609千円)
(2) ①	大規模な電源改修を要する学校 (34校を想定)	電源改修作業: 357,000千円 (設計: 17,000千円)(工事: 340,000千円) 空調設備整備: 16,500千円 (設計: 16,500千円) 計: 373,500千円
(2) ②	その他増改築校 6校	

4 交付金、補助金の活用

今回の空調設備の整備にあたっては、国の「学校施設環境改善交付金」及び都の「東京都公立学校屋内体育施設空調設置支援事業補助金」等の補助制度を活用して整備する。

なお、都では、平成 33 年 (2021 年) の夏までの整備について、補助単価の引き上げや、リース契約による整備も対象予定としている。